

# 学校教育学類設置記念 連続公開講演会

尚綱学院大学では、心理・教育学群学校教育学類の設置を記念して、連続公開講演会を開催します。  
今日の学校は、様々な課題が取り巻いています。その課題解決の一助となることを目的に、学習指導要領や特別支援教育について、各分野の第一人者より講演をいただきます。皆様のお越しをお待ちしております。



**第1回**  
**7/8**  
(日)  
13:30-16:10

## 新学習指導要領の考え方と 今後の学校教育 ・現場からの報告

講師：  
白梅学園大学大学院  
特任教授 無藤 隆 氏

専門：発達心理学・教育心理学、保育・幼児教育、小学校教育  
略歴：東京大学大学院教育学研究科博士課程中退、東京大学新聞研究所助手、聖心女子大学助教授、お茶の水女子大学教授、白梅学園大学学長などを経て、現職。  
元・日本質的心理学会理事、元・日本発達心理学会理事、保育教諭養成課程研究会理事長、文部科学省中央教育審議会委員、内閣府子ども子育て会議会長、国立教育政策研究所上級フェローなど。  
主な著書：『幼児教育のデザイン』（東京大学出版会）、『3法令ガイドブック』（共著、フレール館）、『新しい教育課程におけるアクティブな学びと教師力・学校力』（図書文化）、『心理学』（共著、有斐閣）など多数。

現場報告：  
登米市立柳津小学校  
校長 太田 文子 氏



**第2回**  
**7/22**  
(日)  
13:30-14:45

## 教育課程（学習指導要領） 改訂のポイント

講師：  
千葉大学  
教員養成開発センター  
特任教授 天笠 茂 氏

専門：学校経営学、カリキュラムマネジメント  
略歴：筑波大学大学院教育学研究科単位取得満期退学、川崎市立子母口小学校教諭、文部省初等中等教育局海外女子課教育専門官、千葉大学教育学部教授、同大教育学部附属中学校校長、同大教育学部附属教育実践総合センター長、同大大学長補佐を歴任。  
日本教育経営学会理事、日本カリキュラム学会理事、文部科学省教育研究開発企画評価協力者会議委員、文部科学省中央教育審議会初等中等教育課程部会臨時委員、文部科学省「小学校におけるカリキュラム・マネジメントの在り方に関する検討会議」委員（主査）、元・千葉県教育委員会委員長など。  
主な著書：『学校経営の戦略と手法』（ぎょうせい）、『カリキュラムを基盤とする学校経営』（ぎょうせい）、『学校と専門家が協働する－カリキュラム開発への臨時的アプローチ』（第一法規）など多数。



**第3回**  
**8/4**  
(土)  
13:30-14:50

## 教員志望学生に求められる 特別支援教育のマインド

講師：  
東京学芸大学 名誉教授  
大学入試センター 特任教授  
上野 一彦 氏

専門：学習障害、発達臨床心理学  
略歴：東京大学大学院修了、東京大学助手、東京学芸大学教授、副学長を歴任。  
文部科学省「学習障害児の指導方法に関する調査研究」「特別支援教育の在り方に関する調査研究」等の協力者会議委員、文部科学省初等中等教育局視学委員等を務める。日本LD学会会長、同理事長、公財財団法人NHK厚生文化事業団理事、一般財団法人特別支援教育士資格認定協会副理事長。一般財団法人日本心理研修センター理事など。  
主な著書：『教室のなかの学習障害』（有斐閣）、『LDとADHD』（講談社）、『LDとディスレクシア』（講談社）、『LD教授の贈り物』（講談社）、『はじめに読むLD（学習障害）の本』（ナツメ社）など多数。

コーディネーター：  
東京学芸大学教授 小池 敏英 氏

参加費  
無料

事前  
申込不要

定員  
200名

各回  
13:00  
開場

会場

尚綱学院大学  
5号館 5G講義室  
名取市ゆりが丘4-10-1

アクセス

【車をご利用の場合】  
・JR仙台駅から、国道286号を「山形方面」へ約25分  
・仙台南I.Cから、国道286号を「ゆりが丘」へ約10分  
【バスをご利用の場合】  
・JR仙台駅西口バスプール8番のりばから、約40分  
・地下鉄南北線長町南駅3番のりばから、約20分  
・JR南仙台駅西口のりばから、約20分

問い合わせ先

尚綱学院大学 教育研究支援課  
Tel:022-381-3502  
Fax:022-381-3506  
URL:http://www.shokei.jp/

主催：尚綱学院大学  
後援：宮城県教育委員会 仙台市教育委員会 名取市教育委員会  
登米市教育委員会 川崎町教育委員会



尚綱学院大学

Passion with Mission

熱い心、響かせる

## 学校教育学類

特徴  
児童・生徒・保護者と  
「信頼関係を築ける人」を  
育成します。



### “どのような学生を育成するか”

・3つの学びの領域により、得意分野を持った小学校教員を育成

- 小・中学校（国語）領域
- 小・中学校（保健体育）領域
- 小・特別支援学校領域

・高い志をもちながら、教員採用試験を現役で突破できる力をつける

・小学校教員を目指しつつ、国語、保健体育、特別支援教育など、それぞれに得意分野をもつ

・教育の現場で発生する諸問題を解決できる力を身につける

※設置届出。なお、学校教育学類に開設の教職課程については、変更になる場合があります。